

※以下の各項目については、本事業の範囲で調査した結果であり、各国・地域の詳細な交通ルールやその内容について保証するものではありません。

No.	主要交通テーマ	日本国内の主な交通ルール、標識等	各国の主要な交通ルール(北海道でのレンタカー利用が多い国・地域: 上位8カ国+ヨーロッパの概要)									
			①香港	②台湾	③韓国	④シンガポール	⑤タイ	⑥マレーシア	⑦オーストラリア	⑧アメリカ	⑨ヨーロッパ	
1	走行車線の左右	「左車線」を走行	左車線走行	右車線走行	右車線走行	左車線走行	左車線走行	左車線走行	左車線走行	左車線走行	右車線走行	一部の国(アイルランド、イギリス、マルタ等)を除き、ほぼ右車線走行
2	車両のハンドルの左右	日本では自動車は左車線走行することから、右ハンドル仕様が主流。	右ハンドル	左ハンドル	左ハンドル	右ハンドル	右ハンドル	主に、右ハンドル(中古輸入車等が左ハンドルの場合あり)	主に、右ハンドル(中古輸入車等が左ハンドルの場合あり)	主に、右ハンドル	主に、左ハンドル	一部の国(アイルランド、イギリス、マルタ等)を除き、ほぼ左ハンドル
3	交通信号(赤・青・黄)の意味	日本では、信号機の色はそれぞれ以下の意味となっている。 ①赤: 止まれ(停止位置で停車) ②青(緑): 進め(直進、左折、右折が可能) ③黄(オレンジ): 進入注意(停止できるタイミングでは、停止位置から先に進んではいけない)	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	信号機の色は日本と同じ	赤・緑(青)・オレンジ(黄)という配色で、立て型の信号機が多い。意味は日本と同じく、「赤: 止まれ」「緑(青): 進め」「オレンジ(黄): 進入注意」。ただし国によって異なるものもあるので注意が必要
4	交差点での優先ルール	自動車は交差点を右左折する際、日本では以下の優先順位となっている。 ①歩行者優先(左折時も、右折時も) ②左折車優先 ③右折時は、対向してくる直進車優先	車両優先	車両優先	歩行者優先	歩行者優先	歩行者優先	歩行者優先	歩行者優先	歩行者優先	歩行者優先	ほとんどの国では、①歩行者優先、②右側から来る車優先、となっている
5	「一時停止」の標識と意味	日本では危険防止のため、以下の場所では「一時停止」するルールになっている。 ①「止まれ」の標識がある場所 ②赤信号が点滅しているとき ③踏切を通過する際は、遮断機があっている場合でも一時停止が必要										 ラウンドアバウト(ロータリー)や踏切に入る際、ヨーロッパでは後行、ヨーロッパで良く見かける「ゆずれ」とは違うので注意が必要。また点滅する赤信号は、消えるまで停止してはいけません。
6	矢印信号の意味	日本の矢印信号は、矢印の色によって進むことができる車両が違ふ。 ①青色矢印が表示されている場合、自動車が赤信号でも矢印の方向に進むことができる ②黄色矢印が表示されている場合、路面電車が赤信号でも矢印の方向に進むことができる。			路面電車の矢印信号は無い	路面電車の矢印信号は無い		路面電車信号は無い				信号の右横に緑の矢印が付いている場合、信号が赤でも一旦停止し、後行で注意しながら右折することができる。
7	「一方通行」「指定方向外進行禁止」の標識と意味	①「一方通行」標識がある道路では、矢印の方向にしか走行できない。逆走しないように注意が必要。 ②「指定方向外進行禁止」の標識は、矢印が示す方向以外には進行することができない。道路によって、様々な種類の標識があるので注意が必要。										「一方通行」の標識は、国によって若干異なるが、概ね以下の標識となっている。指定方向外進入禁止も、同様。
8	「速度制限(法定速度)と「速度標識」	日本では、道路状況によって速度制限が速度標識に示されている。なお速度標識が無い道路は、一般道路は60km/h、高速道路は100km/hが法定速度となっている。 一般道路: 30~60km/h 高速道路: 70~100km/h	一般道路: 30~60km/h 高速道路: 70~100km/h	一般道路: 50km/h 高速道路: 110km/h	一般道路: 60km/h 高速道路: 100km/h	一般道路: 50km/h 高速道路: 80km/h	一般道路: 80km/h 高速道路: 90~120km/h	一般道路: 60km/h 高速道路: 110km/h	一般道路: 60km/h 高速道路: 100km/h	一般道路: 40km(25m)/h 高速道路: 105km(65m)/h	国によって異なるが、 ①一般道路は概ね80km/h~90km/h ②ただし市街地は30~50km/h前後に制限されている国が多い ③高速道路は100km/h~130km/hの間で制限されている制限速度が標識で表示されている場合は、それに従う。	
9	自動車運転時の主要な注意事項・禁止事項	日本では、自動車の運転に危険を及ぼす以下の行為については、全て禁止されている。 ①飲酒運転の禁止 ②全席(運転席、助手席、後部座席)で、シートベルトを着用 ③運転中の、携帯電話・スマートフォンの操作(通話、メール、検索等)の禁止	・飲酒運転: 禁止されていない 罰則適用されるアルコール濃度 血中アルコール濃度: 50mg/100ml 呼気中アルコール濃度: 22µg/100ml ※中アルコール濃度: 67mg/100ml ・シートベルト: 常時装着 ・運転中の携帯電話の使用は不可	・飲酒運転: 禁止 罰則適用されるアルコール濃度 血中アルコール濃度: 0.02mg/100ml もしくは 0.05% ・シートベルト: 常時装着	・飲酒運転: 禁止 罰則適用されるアルコール濃度 血中アルコール濃度: 0.05% 呼気中アルコール濃度: 35µg/100ml ・シートベルト: 常時装着	・飲酒運転: 禁止 罰則適用されるアルコール濃度 血中アルコール濃度: 80mg/100ml 呼気中アルコール濃度: 35µg/100ml ・シートベルト: 常時装着	・飲酒運転: 禁止 罰則適用されるアルコール濃度 血中アルコール濃度: 0.05% ・シートベルト: 常時装着	・飲酒: 禁止 罰則適用されるアルコール濃度 血中アルコール濃度: 0.08g/g ・シートベルト: 常時	・シートベルト: 常時	・飲酒: 禁止 罰則適用されるアルコール濃度 血中アルコール濃度: 0.08% ・シートベルト: 常時着用	①一部の国では酒気帯びでの運転が許されている国があるも、近年は多くの国では飲酒運転禁止。 ②ほぼ全ての国で、シートベルトが装備された座席の乗員全てに着用が義務付けられている ③ほぼ全ての国で、運転中の携帯電話・スマホ・モバイル端末の利用は禁止	
10	「駐車」全般に関する注意	①利用する施設の駐車場(例えば、コンビニエンスストアの駐車場の、利用時間外の駐車はマナー違反) ②有料の駐車専用の駐車場 ③駐車可の標識が掲示されている道路の脇(駐車禁止の標識が表示されている道路に駐車した場合、罰金を取られることがある)	【駐車禁止エリア】 ・「No stopping」と表示された標識のあるエリア ・黄色の二重線が引かれたエリア ・高速道路上 ・バスの停留所 ・ミニバス停留所 ・タクシー停留所 ・トンネル内	【駐車禁止エリア】 ・「No parking」と表示された標識のあるエリア ・交差点から5m以内	【駐車禁止エリア】 ・「No parking」と表示された標識のあるエリア ・消火栓から5m以内	【駐車禁止エリア】 ・黄色の二重線が引かれたエリア ※迅速な人の乗り降りは可能	【駐車禁止エリア】 ・「No parking」と表示された標識のあるエリア ・交差点から10m以内 ・歩道 ・トンネルの中 ・橋の上 ・交差点から3m以内 ・消火栓から3m以内 ・線路から15m以内 ・建物の入り口から5m以内 ・バスの停留所から15m以内 ・郵便ポストから3m以内 ・道を塞ぐ駐車は禁止 ・二重駐車は禁止	【駐車禁止エリア】 ・「No parking」と表示された標識のあるエリア ・黄色の二重線が引かれたエリア	【駐車禁止エリア】 ・「No parking」と表示された標識のあるエリア ・交差点から10m以内	【駐車禁止エリア】 ・「No parking」「NO STOPPING」と表示された標識のあるエリア ・歩道 ・歩道 ・横断歩道 ・消火栓・消防署から15フィート以内 ・歩行者用信号の前 ・車道の前 ・赤い線石の前 ・進行方向と逆に向けての駐車	【駐車可能標識】 	